

# 一般質問 市政に望む



今回の定例会では、12月6日、7日、8日、9日の4日間にわたり、28名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案をまじえながら、市長などの考えをたどりました。質問、答弁の要旨は次のとおりです。

### 災害対策の抜本的強化を望む

**高嶋 均(日本共産党)**  
 保育園など公共施設等の耐震診断と補強工事を進めるべきと考えるが、  
**市長** 公共施設、公益施設等の耐震化を進める施策を検討する必要があると思います。  
**子ども生活部長** 保育園の耐震問題につきまして、早期の改善ができるよう努力していきます。  
**副** 地域センターでチャリティー活動が行われる時、使

### 多くの救助犬団体と派遣協定を

**黒木一文(新世紀・自民)**  
 災害時のために多くの救助犬団体と派遣協定を。  
**加島助役** 協定を結ぶことによって災害時にすぐ駆けつけていただける協定であれば、ぜひ検討していきたい。  
**副** 大災害に備え、避難所や仮設住宅に家族同様のペットの同伴を認めるべきでは。  
**加島助役** 市ではペットの同伴避難ができるように考えており、外にテントやブルー

### 災害時の避難・余剰教室の利用

**佐藤伸一郎(新世紀・自民)**  
 災害時の避難体制について、防災情報を地域住民に対して、迅速・確実に伝達・提供し、避難行動が遅れないように対応を求めるとか。  
**加島助役** 水害が発生した場合、市では、待機、注意、警戒、出動と、職員及び消防団・署と水防体制をとり、必要と認めるときに市長は避難勧告または指示を発令します。伝達方法は、防災無線、広報

### 介護を続けるための支援とは

**川島龍子(社民ネット)**  
 介護を社会的に支える介護保険制度であつても在宅介護者は休日もなく、交代要員もなかなか確保できない。自分を見失わず、介護を続けるための支援対策を問う。  
**加島助役** 介護する側の孤立の予防と負担軽減が必要と考え、次の施策を行つていきます。孤立の予防として気楽に相談できる窓口の設置と相談機能のレベルアップ、介護者

### 交通公園の創設で無事故の街を

**浅見美子(公明党)**  
 児童等が楽しんで交通ルールやマナーを学び、交通事故防止を目指すため、「交差点・横断歩道」など一般道とそっくりの模擬コースを設置した交通公園を要望する。  
**市長** 公園をつくることもさることながら、私は、南大谷に自動車教習所があります。こと話をし、そこで交通ルールを学ぶ場所にしたらと考えておるわけです。

### やまいち建替計画を応援せよ

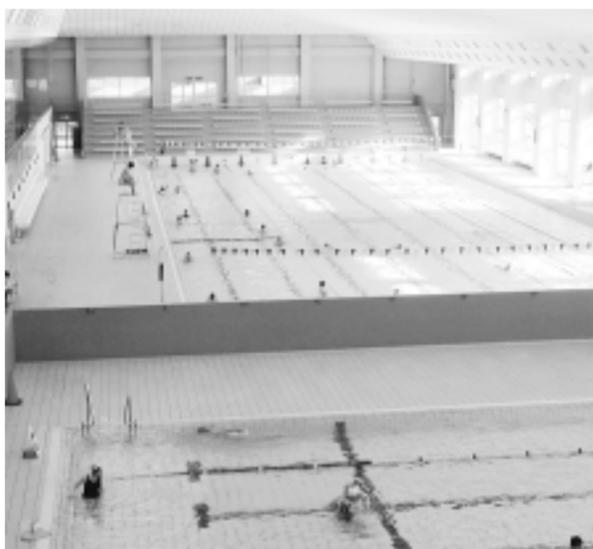
**佐藤常雄(公明党)**  
 山崎団地一街区の建替計画が、都市計画行政に阻まれ、大幅に遅れている。建設準備委員会への調査費助成や「一団地」廃止に関する東京都との協議を促進する等、建替事業を応援すべきだ。  
**加島助役** 都市計画の難関を一つ抱えているということ、いずれにしても、目的は建て替えが進むことが大前提ですから、総合的に早く進む

### 災害対策/商店街の活性化

**若林章喜(新世紀・自民)**  
 災害時の給水対策として、室内プールを重要拠点としてとらえ有効活用すべきだが、どうか。  
**市長** 避難所というよりも、市民全体を対象にして、十分機能を生かした活用の方法を検討したいと思ひます。  
**副** 避難場所に指定されている学校の、休日を含めた災害時の管理体制について問う。  
**加島助役** 避難所開設は、

### 税・交通・市民にわかりやすく

**熊沢あやり(自由民主党)**  
 相続税納税猶予制度を利用してはいるため、公共用地に提供したくてもできない方がいるが、何か対策をしていくのか。  
**建設部長** 相続税の納税猶予の土地について、道路事業等買収する場合、困難を極めています。利子税の全額免除が必要なことなので、財務省等にも要請活動をしています。税金をコンビニ等で納



市立室内プール(図師町)